

基本情報

科目名	日本国憲法
時間割コード	0529110601
開講所属	看護福祉学部口腔保健学科
ターム・学期	2023年度 第2学期
曜限	他
開講区分	第2学期
単位数	2.0
学年	1
主担当教員	野崎 和義
科目区分	共通科目 人間と生活の理解

担当教員情報

教員名
野崎 和義

詳細情報

授業の目的・到達目標	医療・福祉さらには教育の実践にあたって必要な憲法感覚を身につけることを目標とする。具体的には、以下の事項について理解ができる。 日本国憲法の基本原理、 基本的人権の意義および機能、 基本的人権を保障するための仕組み（国および 地方公共団体の組織・権能・財政）、 行政情報へのアクセス（情報公開）、 行政の役割と法治国家原理（行政行為、行政手続き、行政不服審査・行政訴訟）
履修上の注意事項	・準備学習：各回のテーマに即して教科書を読んでおくこと（2時間）。 ・事後学習：講義で学んだことを教科書および関連資料で整理すること（2時間）。 ・講義の進行は、理解度に応じて変更することがある。その際には、あらかじめ通知する。
評価方法	・定期試験（100%）の成績によって評価する。
テキスト	・野崎和義著『医療・福祉のための法学入門』2013年、ミネルヴァ書房。 ・野崎和義監修『社会福祉六法』2023年、ミネルヴァ書房。
参考文献	・各回の講義の際に紹介する。
実務経験のある教員による授業	無
実務経験のある教員による授業 教員名及び実務内容	

授業計画

授業計画
<p>事前・事後学修について</p> <p>事前：あらかじめ講義レジュメを配布する。そこに記されたテキストの指定範囲を事前に熟読しておくこと（2時間）</p> <p>事後：ノートをしっかり整理する。講義や討論を踏まえて、改めて教科書を読む（2時間）。</p>

No.	内容（担当）	事前・事後学修	備考
1	取引社会と医療・福祉の権利（取引社会のルール、契約原理の修正、国家と個人）		
2	日本国憲法の考え方（人権規定の私人間効力、裁判例の分析、人権という思想）		
3	日本国憲法の構成（三つの基本原理、基本的人権のカatalog、人権保障の仕組み、特別条項）		
4	基本的人権と公共の福祉、基本的人権の主体（内在的制約と外在的制約、外国人・法人の人権）		
5	プライバシーの権利と個人情報の保護、情報公開制度（行政情報へのアクセス）		
6	自己決定権の尊重と医療・介護（インフォームドコンセント、身体拘束の禁止）		
7	自由権（とくに人身の自由、少年の刑事手続き、資格制限と社会復帰）		
8	法の下での平等と合理的差別（男女共同参画、セクハラと雇用機会均等法）		

授業計画

事前・事後学修について

事前：あらかじめ講義レジュメを配布する。そこに記されたテキストの指定範囲を事前に熟読しておくこと（2時間）

事後：ノートをしっかり整理する。講義や討論を踏まえて、改めて教科書を読む（2時間）。

No.	内容（担当）	事前・事後学修	備考
9	家族生活における平等（介護と扶養、介護保険制度導入の背景）		
10	社会権の思想（平等権から社会権へ、生活保護法の基本原理と裁判例）		
11	高齢社会における社会保障（社会保障の法体系、高齢者と住居、看護・福祉の労働）		
12	その他の基本権 参政権、受益権（施設入所高齢者・障害者の参政権保障、国家賠償請求権）		
13	国家の機構（三権の抑制と均衡、裁判所の仕組み）		
14	財政、地方自治（財政の基本原則、自治体の行政権・立法権、行政争訟）		
15	医療・福祉と日本国憲法（民主主義と少数者の人権、統治機構の役割）		

基本情報

科目名	体育
時間割コード	0529111002
開講所属	看護福祉学部口腔保健学科
ターム・学期	2023年度 第1学期
曜限	火 3
開講区分	第1学期
単位数	2.0
学年	1
主担当教員	陶山 三千也
科目区分	共通科目 人間と生活の理解

担当教員情報

教員名	
陶山 三千也	

詳細情報

授業の目的・到達目標	心身の健全な発達の促進、運動やスポーツに内在する楽しみや技能、健康、体力の保持・向上・増進のための運動処方などを、総合的・実践的に「生涯スポーツ」として、スポーツや身体運動を定期的に行う習慣を身に付けさせ、自ら把握できるようになる。
履修上の注意事項	現代社会における「スポーツや身体運動」の役割が、いかに重要で大切かを理解し、積極的に楽しく実技科目（身体運動や各種スポーツ種目）に参加して、その必要性を実感していただきたい。実技授業は、運動のできる体育服・運動靴を着用し参加すること、普段着での参加は認めない。体育服は、クラブサークルのユニホームや高校時使用のもので構いません。運動靴は、外履き用と体育館シューズを準備してください。
評価方法	2/3以上の出席者に対して ・自主的学習態度や積極的な受講状況・・・80% ・課題レポートや運動技能等・・・20% で、総合評価します。 授業の目的・到達目標が達成できたかを各種目終了後に「課題レポート」の提出を求め、併せて「受講態度や受講状況」についての授業評価や自己評価で授業の振り返りを行う。
テキスト	使用しない
参考文献	特に、ありません。
実務経験のある教員による授業	無
実務経験のある教員による授業 教員名及び実務内容	

授業計画

授業計画	
九州看護福祉大学において、実技授業実施可能な種目として3つの型の球技種目を実施いたします。 ・ベースボール型種目（ソフトボール・フットベースボール（いずれか選択）：2コマ） ・ネット型種目（バレーボール・バドミントン：各4コマ） ・ゴール型種目（バスケットボール：4コマ） （14コマ）+ガイダンス（1コマ）計15コマ：事前学修各2時間・事後学修各2時間	
形態ごとに学習する運動種目やスポーツ種目について、それぞれの球技種目の特性や成り立ち、技術や名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを事前に学修し、スムーズな授業展開に繋げるようにする。事前の学習内容は、時間ごとに計画されている授業（練習）内容について理解しておくことが大切である。事後は、提出された「課題レポート」などにより、授業の振り返りを行う。	

No.	内容（担当）	事前・事後学修	備考
1	教科ガイダンス		半期間の授業内容や授業方法について
2	ソフトボール/フットベースボール ボールの投げ方、蹴り方、捕球の仕方がうまくなる		
3	ソフトボール/フットベースボール 守りの関係プレーができるようになる		
4	バスケットボール 対人でのパスとグループでのパスワークができるようになる		
5	バスケットボール ドリブルとセットシュート・ランニングシュート・ジャンプシュートができるようになる		

授業計画

九州看護福祉大学において、実技授業実施可能な種目として3つの型の球技種目を実施いたします。

- ・ベースボール型種目（ソフトボール・フットベースボール（いずれか選択）：2コマ）
 - ・ネット型種目（バレーボール・バドミントン：各4コマ）
 - ・ゴール型種目（バスケットボール：4コマ）
- （14コマ）+ ガイダンス（1コマ）計15コマ：事前学修各2時間・事後学修各2時間

形態ごとに学習する運動種目やスポーツ種目について、それぞれの球技種目の特性や成り立ち、技術や名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを事前に学修し、スムーズな授業展開に繋げるようにする。事前の学習内容は、時間ごとに計画されている授業（練習）内容について理解しておくことが大切である。事後は、提出された「課題レポート」などにより、授業の振り返りを行う。

No.	内容（担当）	事前・事後学修	備考
6	バスケットボール チームプレイ・コンビネーションプレイ ができるようになる		
7	バスケットボール ゲームと審判ができるようになる		
8	バドミントン 各種フライトを対人で連続して打ち合う ことができるようになる		
9	バドミントン サーブとリターンで2つ以上のストローク ができるようになる		
10	バドミントン ドロップ ヘアピン クリアーを連続で 出来るようになる		
11	バドミントン グループ別リーグ戦ができるようになる		
12	バレーボール 対人でのパスとレシーブがができるよう になる		
13	バレーボール グループでのパスとレシーブ、サーブが できるようになる		
14	バレーボール 攻め守りのフォーメーションができるよ うになる		
15	バレーボール 3段攻撃を使ってゲームができるよう になる		

基本情報

科目名	英会話
時間割コード	0529120401
開講所属	看護福祉学部口腔保健学科
ターム・学期	2023年度 第1学期
曜限	水 1
開講区分	第1学期
単位数	2.0
学年	1
主担当教員	Fiona Wall Minami
科目区分	共通科目 ことばと文化

担当教員情報

教員名
Fiona Wall Minami

詳細情報

授業の目的・到達目標	Class Goals: 1. To develop English speaking and listening skills through group work. 2. To develop confidence in English communication ability. 3. To learn English that will be useful for a range of situations including daily life, travel and work.
履修上の注意事項	Notebook or looseleaf paper. Electronic or paper dictionary (Smart phone may be used if students don't have a dictionary)
評価方法	Review Notes 30% Roleplay/Presentation 30% Speaking Test/Class Participation 40%
テキスト	TALK A LOT 1 Second Edition ISBN: 4580244420117 Author: David Martin Publisher: EFL Press
参考文献	No other books required.
実務経験のある教員による授業	無
実務経験のある教員による授業 教員名及び実務内容	No medical related work experience.

授業計画

授業計画
Class Goals: 1. To develop English speaking and listening skills through group work. 2. To develop confidence in English communication ability. 3. To learn English that will be useful for a range of situations including daily life, travel and work.

No.	内容 (担当)	事前・事後学修	備考
1	1. Introductions	Unit 1	Explanation of grading and class requirements
2	2. Interests	Unit 2	
3	3. Family	Unit 3	
4	4. Describing people	Unit 4	
5	5. Jobs and time	Unit 5	
6	6. Past experiences	Unit 6	
7	7. Sports and countries	Units 7 & 8	
8	8. Have you ever?	Unit 9	
9	9. Places and directions	Unit 10	
10	10. Japanese culture	Unit 12	
11	11. Travel English	Units 11 & 15	Roleplay practice
12	12. Roleplays	Units 11 & 15	Roleplay test
13	13. Health	Unit 16	Review notes deadline
14	14. Review	Unit 17	Speaking test practice
15	15. Conversation	Speaking Test	Speaking test

基本情報

科目名	情報リテラシー
時間割コード	0529130201
開講所属	看護福祉学部口腔保健学科
ターム・学期	2023年度 第1学期
曜限	金 5
開講区分	第1学期
単位数	2.0
学年	1
主担当教員	森 信之
科目区分	共通科目 科学的思考の基盤

担当教員情報

教員名
森 信之

詳細情報

授業の目的・到達目標	高校における「情報」の履修を踏まえ、大学生として、また社会にでてからも必要となっていく「情報活用力（情報リテラシー能力）」を高めていくことがねらいである。これにより、これからの高度情報化社会に対応した、身の回りのパソコンやネットワークなどの情報環境を、自ら積極的に、活用できるようになることを目指す。
履修上の注意事項	基本操作が充分理解できていない場合は、事前に予習をしておくこと。 また、講義中はゆっくりノートをしている時間はないので、復習する中で自分の理解を確かめながら、手順や注意事項をメモするように。
評価方法	課題レポートと、筆記・実技試験の結果を総合的に判断する。配点は、レポート30%、試験70%。再試験は行なう。
テキスト	「2022年度版 情報倫理ハンドブック」noa出版
参考文献	講義中に、適宜紹介する。
実務経験のある教員による授業	無
実務経験のある教員による授業 教員名及び実務内容	

授業計画

授業計画
該当するデータはありません

No.	内容（担当）	事前・事後学修	備考
1	情報教育システムの利用について（森）	事前：キーボードの使い方、キーの呼び方や記号の読みを確認しておく（1時間） 事後：授業内容を復習し、他のコンピュータ室の場所や設備を確認する（1時間）	
2	E-mailの利活用（森）	事前：E-mailに関する事前配布資料を読んで予習する（1時間） 事後：スマホや自宅のPCで、Office365を使ってみる（1時間）	
3	Wordの基本操作 日本語入力、段落設定、段組み等（森）	事前：フォントに関する事前配布資料を読んで予習する（1時間） 事後：復習のためのレポート課題を演習し、提出する（1時間）	
4	Wordの基本操作 罫線、図の挿入等（森）	事前：Wordの罫線と図に関する事前配布資料を読んで予習する（1時間） 事後：復習のためのレポート課題を演習し、提出する（1時間）	
5	Wordの基本操作 図形描画、曲線とフリーフォーム（森）	事前：Wordの図形描画に関する事前配布資料を読んで予習する（1時間） 事後：復習のためのレポート課題を演習し、提出する（1時間）	
6	文献検索（福本ノ図書館）、インターネットの利活用（森）	事前：インターネットに関する事前配布資料を読んで予習する（1時間） 事後：復習のためのレポート課題を演習し、提出する（1時間）	

授業計画

該当するデータはありません

No.	内容(担当)	事前・事後学修	備考
7	情報モラル, 情報セキュリティについて (森)	事前: テキストの指定箇所を読んで予習する (1時間) 事後: 復習のためのレポート課題を演習し、提出する (1時間)	
8	Excelの基本操作 データ入力, 表作成等 (森)	事前: Excelの基礎に関する事前配布資料を読んで予習する (1時間) 事後: 復習のためのレポート課題を演習し、提出する (1時間)	
9	Excelの基本操作 グラフ作成 (森)	事前: Excelのグラフに関する事前配布資料を読んで予習する (1時間) 事後: 復習のためのレポート課題を演習し、提出する (1時間)	
10	Excelの基本操作 コピーと移動, 絶対参照と相対参照等 (森)	事前: セルのコピーと移動に関する事前配布資料を読んで予習する (1時間) 事後: 復習のためのレポート課題を演習し、提出する (1時間)	
11	Excelによるデータ処理 様々な関数の利用 (森)	事前: Excelの関数に関する事前配布資料を読んで予習する (1時間) 事後: 復習のためのレポート課題を演習し、提出する (1時間)	
12	Excelによるデータ処理 並べ替え, フィルター等 (森)	事前: Excelのデータ処理に関する事前配布資料を読んで予習する (1時間) 事後: 復習のためのレポート課題を演習し、提出する (1時間)	
13	Excelによるデータ処理 ピボットテーブル (森)	事前: Excelのピボットテーブルに関する事前配布資料を読んで予習する (1時間) 事後: 復習のためのレポート課題を演習し、提出する (1時間)	
14	Powerpointの基本操作 入力, テーマ設定 等 (森)	事前: Powerpointの基礎に関する事前配布資料を読んで予習する (1時間) 事後: 復習のためのレポート課題を演習し、提出する (1時間)	
15	Powerpointの基本操作 画面切り替え, アニメーション 等 (森)	事前: Powerpointの基礎に関する事前配布資料を読んで予習する (1時間) 事後: 復習のためのレポート課題を演習し、提出する (1時間)	